

普及やいま

第163号

発行

八重山農林水産振興センター
農業改良普及課

沖縄県石垣市真栄里438-1

Tel 0980-82-3497 Fax 82-4142

与那国駐在

Tel 080-8579-7516

八重山から 指導農業士 女性農業士 認定!

伝達式



石垣市長表敬



9月6日に那覇市で令和6年度沖縄県農業士等認定式が開催され、八重山地区から指導農業士2名、女性農業士1名が認定されました。今年度は玉城知事の激励もあり、新規認定された皆さんの農業士としての意識の高まりを感じる認定式でした。



(株)新里牧場代表。新規就農者への技術支援を行い、農村青少年の指導育成に貢献している。第45回沖縄県畜産共進会枝肉部門において農林水産省生産局長賞を受賞。

新里 朋矢氏 (石垣市:肉用牛繁殖・肥育)



八重山農林水産振興センター所長表敬



JA八重山地区マンゴー生産部会に所属し、新規就農者への技術的支援を行い、農村青少年の指導育成に貢献している。また、環境にやさしい農業に取り組み、エコファーマーに認定されている。

仲本 長照氏 (石垣市:果樹)



肉用牛繁殖及び肥育に係る管理全般に加え、(株)新里牧場の経理も行っており、農業に関する技術、経営管理能力、農家生活管理能力に優れ農業経営改善に積極的に取り組む。

新里 まり子氏 (石垣市:肉用牛繁殖・肥育)

(担当:舞木)

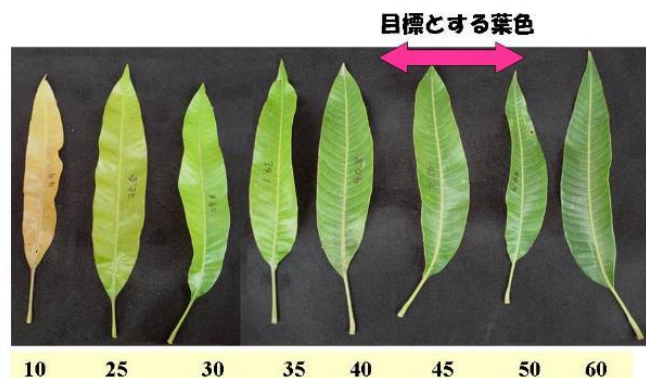
花芽分化に向けた管理(マンゴー)

マンゴー花芽分化の条件

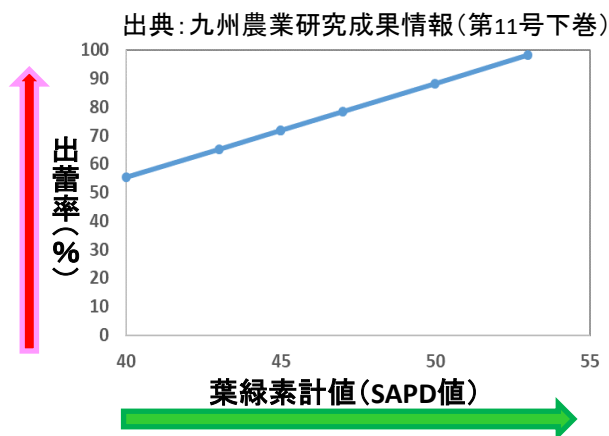
①結果母枝の充実、②十分な低温期間、③適度な乾燥(土壌表面ひび割れNG)

結果母枝充実の判断基準は(1)11月上旬時点でSPAD値45以上(葉色が濃い)、(2)葉が厚く、硬化している

※基本的にはリン酸(P)やカリ(K)で葉の充実を目指しますが、11月上旬時点で、樹全体の葉色がSPAD値40以下の場合、窒素配合の液肥(くみあい液肥など)の葉面散布を検討しましょう。



葉緑素計値(SAPD値)



○晩秋芽の処理

遅れて発生する新芽(晩秋芽)は充実する期間が確保できないため開花が遅れたり、花芽分化しない可能性が高くなる。⇒ 11月中旬時点で未緑化の新芽は切除する!

(事例)



○防風林やハウス環境の整備を行って、冷氣を取り入れる

○保温開始(ビニール被覆)のタイミングを理解する

出蕾がみられない時点で保温すると花も芽も動かない枝が多くなり着花率が低下する。動いたとしても新梢になる可能性もある。

⇒ ハウス全体の8割の枝に出蕾が確認できたら保温開始する!

⇒ 他の人のハウスと比べずに自分のハウスの状況で判断する!



A 芽が閉じている



B 芽が割れている



C 芽が膨らんでいる

⇒ ハウス全体の枝の8割がBやCの状態になってから保温開始!

発育良好な子牛生産を目指して～子牛への給餌～

子牛は、様々な器官が発達する一番の成長期です。特に、生まれてすぐは、反芻胃が発達していないため、発育時期に応じて得意なエサが異なっています。そのため、哺乳期～育成期にかけては、**能力に合わせつつ、発達を促す給餌**が重要になってきます。

飼料給与例

参考：肉用牛飼養衛生管理マニュアル（2019）沖縄県参考畜産振興対策推進協議会

	日齢	0	30	60	90	120	150	180	210	240	270
代用乳	L/日		4.5	6	3	離乳					
スターター(人工乳)	kg/日		0.2	0.5	1.5	1					
育成用飼料	kg/日 去勢					1	2.5	3.5	4	4	4.2
	kg/日 雌					1	2	2.5	3	3.5	4
良質乾草	kg/日 最大	0	0.3	1	1.5	2	2.5	3	4	5	

子牛の特徴①：5か月齢で、骨格の発育が最大

⇒ 5か月齢にかけて、濃厚飼料中心の高栄養な飼養管理。

また、哺乳期のより高栄養なスターター（人工乳）は第一胃の絨毛発達を促進する。

栄養の吸収効率が高まる

じゅうもう

子牛の特徴②：8か月齢で、第一胃・第二胃の発育が最大

⇒ 6か月齢以降は、濃厚飼料の増給を控え、**良質な粗飼料**を増やす。

粗蛋白質（CP）：8%以上
可消化養分総量（TDN）：55%以上

給餌量・成分量について…ぜひ把握・再確認しましょう！



いつもの容器は
どれくらいの量？



残餌の有無

成分量については、、

濃厚飼料

…飼料袋裏面等のパッケージを確認！

自給飼料

…**CP8%、TDN55%**の目標値を

下回っていることが多いです。

その場合、**施肥量・適期の刈取・草地更新等**の検討が必要です。

把握・確認のメリット

- 増減の調節がしやすくなる。
- 体調管理に活用できる（食欲の判断）。
- 1頭当たりの飼料代を算出できる。
- 養分充足率を推定することができる。

養分充足率・自給飼料成分について
気になる方はぜひ普及課畜産担当まで
ご相談ください。

※子牛の発育は母牛の状態にも大きく左右されます。特に、母牛の分娩前後の増飼いの有無は、母乳の質や次回種付にも影響するため、哺乳子牛が虚弱である場合ぜひ再確認しましょう。

（担当：西平）

カボチャの病害虫・風対策等の事前準備はしっかりと！

定植準備

- ・高畝で排水対策
- ・植付前の深耕
- ・マルチの利用
(肥料流亡防止 & 雑草管理の省力化)
- ・敷草は株元まで
(土はね防止で病害リスク減)



季節風対策

果実の肥大

- ・着果後、**20日間が果実肥大の勝負!!**特に、肥大期には十分な灌水 & 追肥を行うこと!
- ・ソフトボールの大きさになったらカボチャシートを敷く。
- ・日焼け防止で品質向上!



ウイルス病対策

- ・防風ネット、ソルゴーで圃場を囲む
- ・周辺露地のウリ科野菜(植物)を除去する
- ・うどんこ病、褐斑細菌病は**硫黄粉剤**や**Zボルドー**で**予防散布の徹底を!**→下葉の枯れ上がり防止

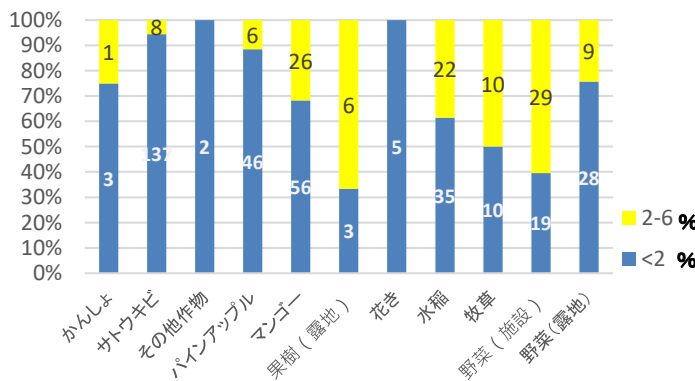
病害虫対策

(担当:我那覇)

令和6年度土壌検診週間における土壌分析結果について

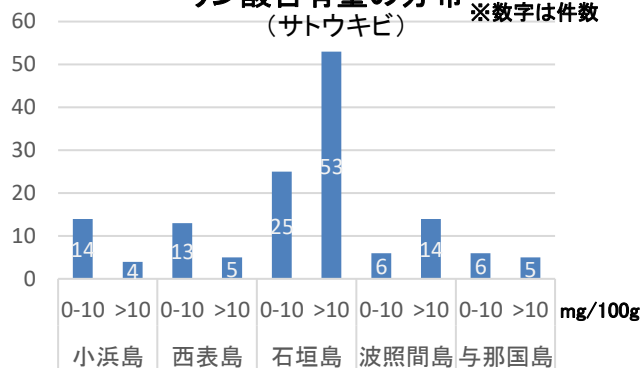
7/1～12日の土壌検診週間の分析点数は、八重山地区(石垣島、西表島、小浜島、波照間島、与那国島)で合計461点であり、作物別では、さとうきび145点、野菜85点、果樹143点、花き5点、水稻57点、牧草20点、かんしょ4点でした。

腐植含有率の分布(作物別)※数字は件数



適正範囲:2%以上(全土壌)

リン酸含有量の分布(サトウキビ)※数字は件数



適正範囲:10%以上(全土壌)

腐植については、ほとんどの作物で不足している圃場が多い結果となりました。堆肥・緑肥等の有機物資材を投入することで肥力向上を目指しましょう。また、サトウキビ圃場のリン酸については、石垣島・波照間島以外の4島では基準を下回る圃場が多い傾向にありました。pHに応じたリン酸資材の投入を検討しましょう。

(担当:西平)